



EVOLABLE ASIA

報道関係者各位

2016年4月20日
株式会社エボラブルアジア

訪日旅行事業にて、「民泊」運営企業へ新規サービス開始 ～第一弾として、OEM コンテンツ(国内航空券・JR・高速バス)提供開始～

One Asia のビジョンをきっかけ、アジアを舞台に、オンライン旅行事業、訪日旅行事業と IT オフショア開発事業を手掛ける株式会社エボラブルアジア(本社:東京都港区、代表取締役社長:吉村 英毅、証券コード:6191、以下当社)は、4月19日の取締役会において、民泊運営企業への新規サービス開始について決議いたしました。

当社は、4月1日の「民泊」における規制緩和に伴い、民泊運営企業に対して、新規サービス提供の第一弾として、商材(国内航空券・JR・高速バス)を OEM で提供を行うサービスを開始いたします。



当社は、国内航空券を主軸に旅行商材の比較サイト運営、旅行コンテンツの OEM 提供、旅行商材の卸売、法人向け出張サービスの提供や、訪日旅行事業等を行う、国内航空券販売最大手の日系 OTA 会社です。

「民泊」とは、従来のホテルや旅館等ではなく一般の民家に宿泊することを指しますが、訪日外国人が急増する中で国内の宿泊施設が不足する中、その市場に期待が集まっています。訪日外国人は昨年度実績で約 2000 万人にのぼり、2020 年の東京五輪・パラリンピックへ向けた目標として 4000 万人と政府が掲げており、今後も増加が見込まれます。このような環境下、4月1日に「民泊」における規制緩和が実施され、今後、民泊市場の拡大が見込まれることから、数多くの企業が本格参入を始めると想定されています。

そこで当社は、国内航空券に加えて、国内ツアー・新幹線、海外航空券・海外ホテルなど幅広い商材にて 500 社以上の提供実績のある OEM サービスのノウハウを活用し、民泊運営企業に対して OEM(国内航空券・JR・高速バス)提供サービスを開始いたします。提供先のブランドイメージに合わせた WEB サイトのデザインや商材のカスタマイズが可能で、言語対応も充実しており、ニーズの高い英語・中国語(簡体字・繁体字)・韓国語の 4 言語に続き、タイ語・インドネシア語・ベトナム語の 3 言語も対応しております。



EVOLABLE ASIA

エボラブルアジアは、本格化する民泊市場の拡大に伴い、今後も民泊運営企業のニーズを満たす積極的な事業展開をしております。

【株式会社エボラブルアジア】

国内航空券を主軸に旅行商材の比較サイト運営、旅行コンテンツの OEM 提供、旅行商材の卸売、法人向け出張サービスの提供や訪日旅行事業等を行っており、OTA 業界において国内航空券販売最大手となっております。さらに近年では、高まるインバウンド需要に応え、訪日旅行事業の展開も行っています。

また IT オフショア開発事業では、ベトナムのホーチミン、ハノイ、ダナンに拠点をもち、現在約 500 名のエンジニアを抱える、東南アジアにおける日系最大の IT オフショア開発会社へと成長をしています。クライアントの専属チームを組成するラボ型オフショア開発に特化し、日本国内のエンジニアの人材難、人件費高騰に対するソリューションとして多様な日系企業に対してサービス提供をしております。

【株式会社エボラブルアジア】

本社 : 東京都港区芝 3-5-5 芝公園ビル 6 階
社名 : 株式会社エボラブルアジア
代表者 : 代表取締役社長 吉村 英毅
資本金 : 893,497 千円 (払込資本 1,591,994 千円)
URL : <http://www.evorableasia.com/>

【当社サービスサイト】

総合旅行販売サイト TRIP STAR : <http://japanflight.tripstar.co.jp/>
国内航空券予約サイト 空旅.com : <http://www.soratabi.com/>
ビジネストラベルマネジメント事業 : <http://www.evorableasia.com/service/btm.html>
IT オフショア開発事業 : <http://offshore.evorableasia.com/>

【当社 IR サイト】 : <http://www.evorableasia.com/ir/>